



【ホームページ】http://www.city.tokushima.tokushima.jp/
【iモード】http://www.city.tokushima.tokushima.jp/ii

2005 4月15日

平成17年4月1日現在

人口	261,359人 (-1,337)
男	124,418人 (-793)
女	136,941人 (-544)
世帯数	106,932世帯 (-491)
面積	191.39km ²

発行：徳島市(毎月1日・15日発行)
〒770-8571
徳島市幸町2丁目5
☎(088)621-5111(代表)

●徳島市の広報番組

「マイシティとくしま」(四国放送テレビ) 毎週日曜日 11:50~正午放送
「こんには徳島市です」(ケーブルテレビ徳島) 毎日4回随時わりで放送

安心して子どもを生み健やかに育てることができるよう 徳島市次世代育成支援対策 行動計画を策定しました

市では、このほど「安心して子どもを生み健やかに育てることができるよう(前月比)を基本理念とした、次世代育成支援対策行動計画」を策定しました。

これは、これまでに子育て支援施策への取り組みをさらに進んだものとし、地域全体が総合的・計画的に子育て支援に取り組むためのものです。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。



子どもたちの健やかな成長を、誰もが保護者の意識で見守ること。それが、子育て支援につながります。

を考慮するとともに、市民のニーズ(要求)を取り入れながら、柔軟に施策の見直しを行います。

その後、平成22年度には後期計画を策定の予定です。

なお、計画策定にあたっては、就学前の子どもと小学生の保護者にアンケートを実施したほか、インターネットなどにより市民の皆さんからいただいたご意見ご提言を反映させています。

家庭、地域、事業主の役割を明確に

子育てに直接関わる保護者・家族をはじめ、地域、事業主、行政が相互に連携し、一体となって子育てを取り組むことが求められる中、この計画では、それぞれの役割を改めて明確にしました。

子育てに直接関わる保護者・家族をはじめ、地域、事業主、行政が相互に連携し、一体となって子育てを取り組むことが求められる中、この計画では、それぞれの役割を改めて明確にしました。

家族・家庭の役割

子どもにとって、家族は一番身近な存在であることから、家庭は、子育ての中心となります。

子どもの話をしっかりと聞くなど、人権を尊重し愛情と責任をもって接すること、生活リズム・習慣を身に付けさせること、的確にほめたり、叱ったりすることに、家庭や社会のルールを身につけさせること、また、講演会や地域活動などに積極的に参加し、必要な情報を収集することも家族

徳島市の子育て支援施策

市では、安心して子どもを生み健やかに育てることができるよう(前月比)を基本理念とした、次世代育成支援対策行動計画を策定しました。

これは、これまでに子育て支援施策への取り組みをさらに進んだものとし、地域全体が総合的・計画的に子育て支援に取り組むためのものです。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

この計画は、先に策定した「徳島市子育て支援計画」の基本理念を継承し、「徳島市総合計画」などの整合性をもったもので、次世代育成支援対策推進法に基づき前期の市町村行動計画として策定されました。

少子化の進行により近年、子どもの自主性や社会性が育ちにくいといった子どもへの影響、また若年労働力の減少など社会全体に対するさまざまな影響が懸念されています。

不安や孤立感を抱くことなく、子育てができるよう、精神的、経済的に支援するとともに、社会全体で子育てを支えていく、体制づくりに取り組めます。

「次世代育成支援対策行動計画」は、市ホームページに掲載しているほか、子育て支援課(市役所南館2階)や各支所などで配付しておりますので、ぜひご覧ください。

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519



乳幼児などの保健サービス、救急医療体制の充実

子どもがのびのびと育つ環境づくりの推進

健やかな育成のための環境整備や子どもの個性を伸ばす教育の充実、人権の尊重と安全の確保

基本目標1

安心して妊娠や出産ができる環境づくりに取り組むとともに、子どもの利益が最大限に尊重され、個性や創造性を十分に育むことができる環境の整備に努めます。

母子保健事業の推進

妊娠、出産にかかるサービス、

家庭の役割です。

地域の役割

核家族化の進行などにより、近くに子育てに関する相談相手がない家庭にとって、地域は、最も身近な支援者です。

気軽にあいさつを交わしたり、地域活動の場や機会をつくるなど、地域全体が保護者の意識で見守る必要があります。

事業主の役割

共働き世帯などが増加する中、子育てと就労の両立しやすい環境整備が欠かせません。

妊娠・出産・子育てに関する休暇制度の創設・拡充や、取得しやすい環境づくりを推進するとともに、職場体験など子どもが就労を意識する機会づくりなどが必要

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

子育て支援課(621)519

育児不安の解消に

わんぱく教室をご利用ください

わんぱく教室では、子どもは集団保育を体験したり、遊びの中で子ども同士の付き合い方を学ぶことができます。

また、保護者は、保護者同士で育児の話や相談をしたり、保育士に相談することで育児不安の解消につながります。



保育所名	開催日	所在地	電話番号
阿波国慈恵院	毎週水曜日 9:30~11:00	福島一丁目6-62	622-8587
南佐古	毎週水曜日10:00~11:30	南佐古三番町5-11	654-7521
さくら	毎週水曜日9:30~11:00	住吉二丁目7-44	625-7524
西富田乳児	毎週水曜日9:30~11:30	伊賀町1丁目6-9	622-3433
青葉	毎週水曜日10:00~11:30	北矢三町二丁目7-56	631-7289
もとしろ	毎週金曜日10:00~11:30	福島一丁目6-24	654-2967
島田	毎週水曜日9:30~11:00	中島町3丁目18	632-0654
くるみ	毎週水曜日10:00~11:30	川内町大松68-1	665-3561
なかよし	毎週金曜日9:30~11:00	中吉野町2丁目1	654-5656
川内南アール	毎週水曜日9:30~11:00	川内町下別宮西38-2	665-1510
大原	毎週水曜日9:40~11:10	大原町中須51-1	663-2435
あゆみ	毎週水曜日10:00~11:30	大原町中須63-6	663-0360
育英	毎週水曜日9:30~11:30	中昭和町4丁目80	626-3232
おおぎ	毎週水曜日9:30~11:00	上八万町下中筋327-2	668-5661
青風	毎週水曜日9:30~11:30	北田宮二丁目2-58	632-2333
川内わかば	毎週水曜日9:30~11:00	川内町鶴島4-1	665-7768
四国大学附属	毎週水曜日9:30~11:30	寺島本町西二丁目35-9	602-4860
めだか	毎週金曜日10:00~11:30	北沖洲3丁目8-72	664-4888

右表の保育所で実施しますので、ご利用ください。

【対象】市内に在住し、就学前の児童を家庭で保育している家庭(ただし、子どもだけの参加はできません)

【定員】各保育所にお問い合わせください。

【参加費】無料(ただし、飲食物は各自でご用意ください)

【申し込み】直接希望する保育所へ。

【問い合わせ先】保育課 ☎(621)5191

表1 生活習慣病予防のための目標

領域	目標	現状値
栄養生活	適正体重を維持しましょう	
	成人の肥満者(BMIが25.0以上)の割合の減少	40歳以上 男性 33.2% 女性 29.7%
	自分の食事の適量を知りましょう	
	自分の適切な食事内容・量を知っている人の割合の増加	57.6%
	栄養表示(カロリーなど)をみて参考にしていて人の割合の増加	21.1%
	主食、主菜、副菜のバランスの良い食事をとりましょう	
	食生活について問題があると感じている人の割合の減少	67.8%
	野菜を十分に摂っている人の割合の増加	38.5%
	生活の中に「歩く」「からだを動かす」を取り入れましょう	
	日常生活の中で意識的にからだを動かすなど運動している人の割合の増加	男性 26.2% 女性 26.3%
運動	階段を使うようにしている人の割合の増加	32.2%
	運動を習慣化しましょう	
	家事や仕事以外に1日30分以上歩いている人の割合の増加	27.6%
	運動習慣(ウォーキング・スポーツなど)が1年以上続いている人の割合の増加	男性 23.3% 女性 20.2%
生きがい	自分にあったストレス解消法を見つけよう	
	自分なりのストレス解消方法がある人の割合の増加	55.3%
	趣味を持ちましょう	
たばこ	趣味を持っている人の割合の増加	64.7%
	日々この有害性を知り禁煙の努力をしましょう	
	吸わない人への気配りをしましょう	
	たばこをやめたかと思っている人の割合の増加	33.2%
	たばこを吸っている人の割合の減少	22.5%
アルコール	上手にお酒を飲みましょう	
	お酒を毎日飲む人の割合の減少	16.9%
	お酒を1日平均して2杯以上飲む人の割合の減少	11.9%
	自分の歯を大切にしましょう	
歯	定期的に歯科受診している人の割合の増加	21.3%
	口の中を清潔に保ちましょう	
	1日の歯みがきが1~2回の人割合の減少	28.7%

健康で豊かな生活を送るために 《徳島市健康づくり計画》

「とくしま・えがお21」を策定

図1 運動習慣のある人の割合

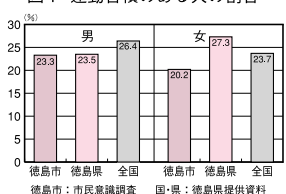
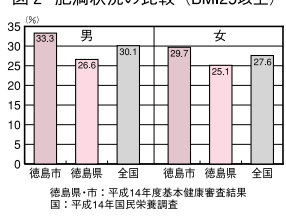


図2 肥満状況の比較 (BMI25以上)



徳島市市民の健康状況
健康に関する市民意識調査や基本健康診査などの結果から、全国や徳島県平均と比べて、市民自らが自分自身の健康状態を認識し、生活習慣の見直しを図るという、一人ひとりの取り組みが必要であることから、国・県、教育機関、医療機関諸団体、地域組織・ボランティア団体、

日本は世界一の長寿国といわれています。しかし、高齢化とともに、日常の食生活や運動習慣などに起因する、がんや高血圧、糖尿病などの生活習慣病や寝たきり状態の人々が増加し、医療費の増大や介護の負担などが、社会的にも大きな課題となっています。

徳島市では、この「健康日本21」の地方版として、日本実態に即した生活習慣病予防対策を推進するため、「えがお21」を策定しました。

本計画では、生活習慣病予防のために、「栄養・食生活」「運動」「休養・生きがい」「たばこ・アルコール」の5つの領域において、それぞれに、目標を設定しています(表1参照)。

また、この目標を達成するには、市民自らが自分自身の健康状態を認識し、生活習慣の見直しを図るとい、一人ひとりの取り組みが必要であることから、国・県、教育機関、医療機関諸団体、地域組織・ボランティア団体、

「とくしま・えがお21」の概要

に比べて、運動習慣のある人の割合が低く、肥満の人が多いことが分りました(図1・2参照)。

運動不足は肥満を招き、肥満は、糖尿病をはじめ、様々な生活習慣病の原因となります。

第7期まちづくりモニター 市長との意見交換会を開催



活発な意見交換が行われました。

第7期まちづくりモニター1と原市長の意見交換会を3月29日、市役所で開催しました。

同モニターは、市民の意見をまちづくりに反映させようと設けている制度で、第7期の皆さんからは、2年の任期中、阿波おどり会館やごみ処理施設など市の施設について、市長との意見交換会を開催しました。

総合計画や防災対策についての勉強会への参加などを通して、皆さんの意見・提言が寄せられました。

最終となった今回の意見交換会では、「モニター活

電気式生ごみ処理機の購入費を補助します

徳島市では、生ごみの減量化を図るため、今年度も引き続き、電気式生ごみ処理機の購入費を補助します。

【対象】徳島市に住民登録し、住んでいる世帯主2分の1。限度額は3万円。

【補助台数】600台(1世帯につき1台限り)

【対象機種】微生物分解方式乾燥方式の家庭用電気式処理機。ただし、市内の取扱店で購入するものに限りません。

【申し込み方法】はがき「申し込み方法」はがきに「電気式生ごみ処理機購入費補助希望」と明記のうえ、住所・世帯主の名前(ふりがな)・生年月日・電話番号を記入し、8571 幸町2-15へ。

※市内の取扱店以外で購入したり、「承認決定通知書」を受け取る前に購入した場合は、補助金を交付できません。

あなたの声を市政に!! 募集 まちづくりモニター

【申し込み方法】はがきに住所・名前・年齢・職業・電話番号とモニター応募の2枚を記入し、4月28日(金)必着。までに広報広聴課へ〒770-8571 (621)5091へ。応募多数の場合は、地域性などを考慮して選考します。

ご紹介します。第1回は「栄養・食生活」についてです。

※各領域の目標について

【問い合わせ先】保健センター ☎(656)0531

募集します 女性センター

◆女と男参画情報誌「シンフォニー」編集委員
年2回発行する情報誌の取材、記事作成など(月2回程度の企画・編集会議あり)。

◆「フェスティバルあい」実行委員
男女共同参画社会づくりの啓発イベントの企画・運営、パンフレット作成など。

【資格】市内在住または在勤、在学の20歳以上の男女

【申し込み】はがき、ファクスまたは封書で、住所、名前、年齢、電話番号を明記し、5月6日(金)までに徳島市女性センター(〒770-0834 元町1-24 シビックセンター4階 ☎624-2611 624-2612)へ。「シンフォニー」編集委員希望の人は、男女共同参画社会の実現に必要と思うことを800字程度にまとめて提出してください。

とくしま動物園

《ゴールデンウィーク特別イベント》

日	時	イベント
4月24日(日)~5月8日(日)	9:30~16:30	押し花の世界展
4月29日(祝)	13:00~15:00	シャボン玉で遊ぼう!!
5月3日(祝)	11:00~15:00	押し花教室
5月4日(祝)	11:00~15:00 13:00~15:00	押し花教室 バンド演奏
5月5日(祝)	11:00~15:00 13:00~15:00	押し花教室 シャボン玉で遊ぼう!!

他にも、クイズラリーや、ヒゲマヤゾウのエサやり、動物紙芝居などのイベントを開催します。

【開園時間】9:30~16:30(入園は16:00まで)

【入園料】大人500円、中学生以下は無料

【問い合わせ先】とくしま動物園 ☎(636-3215)

不用品活用

【譲ります】(品名、経過年数、価格)
マチャイルドシート、4年、無償▽学習机、12年、無償▽パーペル(2.5kg・5kg・15kg)、10年、無償▽鳥かご(丸・角)、20年、無償▽オルガン、15年、無償▽電気こたつ(正方形)、12年、無償▽ラップソファ、6年、無償

【譲ってください】ワープロ、琴、三味線

【はがき】はがきに希望の品(1品目)・住所・名前・電話番号を記入し、4月20日(木)までに消費生活センター(〒770-0834 元町1)へ。

同22日(金)に抽選し、当選者に連絡します。※掲載品目以外に譲って欲しいもの、譲りたいものがある場合は、ご連絡ください。

問 徳島市消費生活センター ☎(625-2326 火曜日・祝日は休み)

市バス 旅への誘い

◆高山散策と新穂高ロープウェイ・温泉
4月24日(日)~25日(月) 1泊2日 23,800円(5食付き)

◆大根島のボタンととっとり花回廊
4月29日(祝)、5月5日(祝)、7日(日) 9,500円(昼・夕食付き)(日帰り)

◆甲山チューリップまつりと世羅ふじ園
5月3日(祝)、7日(日)(日帰り) 8,000円(昼食付き)

◆サクランボ狩りと善光寺・北向観音・別所温泉
6月5日(日)~6日(月) 1泊2日 28,000円(5食付き)

◆水芭蕉の尾瀬・原と尾瀬沼ウォーク
6月10日(金)~13日(月) 3泊4日 56,500円(11食付き)

問 市バス観光係 ☎(652-2133)

とくしま観光ガイドボランティア養成講座の受講生募集

徳島市は、市民が一体となったところ温かいうちでなると積極的に観光地づくりを行うために、新たに観光ガイドボランティアを導入することとし、同ボランティア養成のための講座を開講します。

同講座では、観光ガイドとして必要な知識や応対マナーを習得していただき、講座終了後は市の観光ガイドボランティアとして認定・登録。各種観光イベントや観光客のガイド役としてさまざまな場面で活躍していただきます。

同養成講座の日程などは、次のとおりです。



眉山山頂から望む徳島市街地

【とき】▽講座Ⅱ5月21日(土)▽9月10日(土)▽実習10月▽平成18年3月。※いずれも毎月3〜4日間(原則として土曜日)

【ところ】阿波おどり会館(新町橋2丁目20)4階活動室ほか

【対象】市内在住または、在勤の20〜64歳で、講座終了後に観光ガイドの一員として積極的に活動する意欲と体力のある人

【定員】20人程度

【受講料】無料。ただし、テキスト代などの実費が2500円必要です。

【申し込み方法など】阿波おどり会館、観光課、徳島駅前観光総合案内所などに備え付けている所定の用紙に、必要事項およびボランティア活動への意気込み(400字程度)を記入し、4月30日(土)までに、市観光協会(〒770-0109

歓迎塔を化粧直し

徳島駅前広場の歓迎塔(写真)が、このほど化粧直しを終えました。この塔は、今から約30年前、徳島市などに働きかける観光客を迎えようとするシンボルとして建てられたものですが、老朽化が進み、同塔が修復作業を行って

徳島城博物館・速報展

「新指定の文化財」開催中

徳島城博物館(絵画)になりました。同館ではこれを記念し、速報展を開催しています。

十二勝真景 図巻(写真) 須賀正勝画像(写真) 左)の2点が、3月末に徳島市指定文化財

【ところ】常設第2展示室

【とき】5月29日(日)まで

【観覧料】大人300円、小・中学生無料

【休館日】毎週月曜日(3月28日は開館)と祝日の翌日(5月6日)

【問い合わせ先】(656)25225

04 新町橋2丁目20 阿波おどり会館3階(持参、講の可否を通知します。お申し込みください。)

【問い合わせ先】観光課(621-5232)、市観光協会(622-4010)

「美術たんけん隊」

子ども博物館「美術たんけん隊」(7月10日)まで開催の関連行事として次の催しを開催します。

◆レプリカ国宝展 作品に触れ、身近に鑑賞してみよう。

【とき】4月19日(火)〜30日(土)

【ところ】講座室

動物園ボランティアが明日から始動

とくしま動物園では4月16日から、動物園ボランティアによる園内での活動がスタートします。

これは、動物に関する知識などを学びたい、社会奉仕活動に参加したいなどと望む市民の皆さんなど活動の場を提供し、来園者へのサービス向上にもなればと、同園が初めて企画したものです。

同ボランティアの皆さんには、今後1年間、同園が開催する動物との触れ合いイベントの補助や園内ガイドなどを行っていただきます。

【問い合わせ先】とくしま動物園(636)3215

徳島城博物館

入館料 大人300円、小・中学生無料

【休館日】毎週月曜日(3月28日は開館)と祝日の翌日(5月6日)

【問い合わせ先】(656)25225

佐古地区

佐古コミセン事務室に、大書した「佐古活性化合言葉 やったらやれる やらなんだからでさん一緒にやろう」の額。

勢いのある言葉を背に、佐古地区では、徳島市が進めるコミュニティ活動活性化事業のモデル地区として、住民自らが課題を見つけ、まちづくりのために取り組む活動「みんなで助

いきいきとくしま 75

ろ会南海防災さこ倶楽部(上田勝久リマター)が、昨年からは「みんな」が、これは、東南海・南海地震が今世紀前半にも起こると言われている今、住民最大の課題は防災だとして、住民の命を守るためには、従来の自主防災組織での対応に加え、全住民がグローバルな防災意識を持つことが大切だと、新たに意識啓発も積極的に行おうというも

みんなで意識を高め地震に備える

0人が参加し、かつて体験した災害を語り合う会や、防災劇鑑賞、昨年の台風23号における同地区内の浸水状況を記録する浸水マップづくりなどを行いました。

佐古コミュニティ協議会の木村義次会長は「かつて

は酒などの醸造業や染色業、青石を扱う石屋、各種問屋などが混在して状況を呈した佐古ですが最近沈滞気味。しかし防災活動などを通じ、改めて人と人とのつながりの大切さや、団結が発揮する力の大きさをみんなが実感すれば、ひいては活気あるまちづくりにもつながるはず。若者たちの協働体制などを含め、私たちの活動が波及し全市全国に広がればうれし」と話します。市内にコミュニティ活動が誕生し



防災フェスティバルで災害体験を語る佐古地区の皆さん

「問い合わせ先」とくしま動物園(636)3215

第25回 花と緑の広場

とくしま植物園で

【とき】4月16日(土)・17日(日) 10:00~16:00

【内容】=16日(土)・17日(日)とも=

- 10:00~▷募金コーナー=募金をしていただいた人に先着順で花鉢(各日とも300鉢)・苗木(各日とも100本)をプレゼント▷ラン・花鉢・植木などの展示即売▷庭園展示▷緑の相談所の各種教室受講生作品展展示▷園芸相談●11:00~▷ハーフクラフト講習会●13:00~▷チップ堆肥の無料配布(各日とも500袋)●13:30~▷ガーデニング講習会=17日(日)のみ=
- 11:30~▷松のせん定講習会▷庭園コンクール=投票した人に先着順で花苗(50鉢)をプレゼント●13:30~▷松のせん定講習会

【問い合わせ先】とくしま植物園緑の相談所 ☎636-3131



昨年の広場の様子

徳島の春を彩る祭典



※メイン会場・藍場浜公園の徳島市姉妹都市コーナーでは、仙台からは牛たん肉饅頭、

はな・はる・フェスタ2005

【とき】4月29日(祝)〜5月1日(日) 10:00~17:00

【ところ】新町川公園園内

【内容】有名連による春の阿波おどり、徳島の物産展と旬の味コーナー、阿波の工芸・芸能コーナー、バンドコンテストなど

【問い合わせ先】阿波おどり会館 ☎611-1611、徳島市観光協会 ☎622-4010

徳島市と徳島の優れた物産品の展示即売(9:00~17:30。5月1日は16:00まで)を行います。

※物産コーナーにて、2,000円以上お買い上げの先着100人に、抽選で帯広特産品などをその場でプレゼント。